

令和2年度（2020年度）用 小学校外国語科用

# 「Blue Sky elementary」

## 新たな年間指導計画 参考資料

### 【6年】

本資料は、児童の学びの保障を目的に、「学校での授業」と、「学校の授業以外の場」において取り組む学習活動を併用してご指導いただく場合の学習指導計画案を示したものです。

#### 取り扱いにあたっての留意事項

- ・学校の授業において行う学習活動を、指導者と児童あるいは児童同士の関わり合いが特に重要なものに重点化して、効率的に指導できるように考えて示した一例です。
- ・QRコードを活用し、音声や動画を視聴できる環境にない家庭の児童への配慮をお願いします。
- ・授業において、児童同士で話す活動や、大声で一斉に発話する活動については、なるべく距離を取っておこなう、指導者との個別のやりとりにする、声の大きさに気を付けるなどの配慮をお願いします。

## Blue Sky elementary 第6学年 年間指導計画作成資料

### 基本的な考え方

「学校での授業」： 「聞く」「話す（発表・やりとり）」を中心とした活動

「学校の授業以外の場」： (1)次時で活動に取り組むための準備としての活動

例) 授業内で発表などをするために言葉を整理したりする準備の活動 など

(2)学校で学んだことを強化・補助する活動

例) 学校で学んだことやうまくいかなかったことを振り返り練習する活動,  
伝えたことを「書く」活動 など

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
4	<p>Pre Unit I can speak English. [pp.6-9]</p> <p>(知) 5年生の復習として, 自己紹介, 他者紹介, 道案内, 注文などを英語でする技能を身につける。また, 言語によって, 文の語順が異なることに気づく。</p> <p>(思) 目的や場面に応じて, 既習の語彙や表現から使用するものを選んで話す。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝える努力をしたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	3	<p>①自己紹介を聞いて, 名前や得意なことを聞き取り, 自分の名前や得意なことを話す。</p> <p>②他者紹介を聞いて, 得意なことや特徴を聞き取り, 自分の身近な人を紹介する。</p> <p>③位置や場所の説明を聞き取り, 位置や場所を説明する。</p> <p>④レストランでのやりとりを聞いて食べたいものを聞き取り, ペアで食べたいものを注文し合う。</p> <p>⑤好きなものなどについての発言を聞いて, 単語を結び, 文を作る。</p> <p>⑥言語による語順の違いに気づき, 語順を意識しながら, 自分のことについて話す。</p>	

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
4	<p>Unit 1 I'm from Tokyo, Japan. Let's Read and Write 1 [pp.10-19]</p> <p>(知) 出身地, 得意なこと, 好きなもの, 誕生日を表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したり, 読んだり, 書き写したりする技能を身につける。アルファベット(b, c, d, f, g)の音読みについて理解し, 聞き取ったり, そのアルファベットを書いたりする技能を身につける。</p> <p>(思) 海外の人と自己紹介し合うために, 出身地, 得意なこと, 好きなもの, 誕生日などについて, 聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 出身地, 得意なこと, 好きなもの, 誕生日を表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②出身地, 得意なこと, 好きなもの, 誕生日などを聞き取る。</p> <p>③出身地, 得意なこと, 好きなもの, 誕生日などについて伝える。また, 例文を参考に, 伝えた内容を書く。</p> <p>④自己紹介の音声を聞きながら文字を追い, 音と文字との関係を確認する。</p> <p>⑤子音(b, c, d, f, g)の音を聞き取ったり, 書いたりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.12 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して, 語彙や表現を真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Say and Write や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】学んだことを強化・補助する活動として, 自分が話した内容をもう一度口にし, 教科書に書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p>
5	<p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手や他者に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝えたり書いたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>			(2 時間)

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
5	<p>Unit 2 Welcome to Japan. Let's Read and Write 2 [pp.20-29]</p> <p>(知) 物の特徴やある場所で行えることを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。アルファベット(h, j, k, l, m)の音読みについて理解し、聞き取ったり、そのアルファベットを書いたりする技能を身につける。既習表現が別の場面で使われていることに気づき、既習表現への知識を深める。</p> <p>(思) 日本のものや都道府県の紹介について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って、日本のものや都道府県を紹介する際に使用する表現に慣れ親しむ。</p> <p>②日本のものや都道府県の紹介を聞き取る。</p> <p>③日本のものや都道府県を紹介する。また、例文を参考に、紹介した内容を書く。</p> <p>④都道府県を紹介する音声を聞きながら文字を追い、音と文字との関係を確認する。</p> <p>⑤子音(h, j, k, l, m)の音を聞き取ったり、書いたりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として、各活動に必要な語彙や表現を、p.20 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して、語彙や表現を真似て発音したり、巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として、自分が言いたい内容を考える。(←Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】学んだことを強化・補助する活動として、自分が話した内容をもう一度口にし、教科書に書く。(←学んだ内容の確認と、個人のペースに合わせて、時間をかけて書けるように。)</p>
6	<p>(態) 習ったことを積極的に用いて、相手や他者に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えたり書いたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>			(2 時間)

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
6	<p>Unit 3 I want a big park in our town. Let's Read and Write 3 [pp.30-39]</p> <p>(知) 施設の名前や地域にあるもの・あったらよいもの, 地域でできることを表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したり, 読んだり, 書き写したりする技能を身につける。アルファベット(n, p, q, r, s)の音読みについて理解し, 聞き取ったり, そのアルファベットを書いたりする技能を身につける。既習表現が別の場面で使われていることに気づき, 既習表現への知識を深める。</p> <p>(思) 地域の良さや理想について, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手や他者に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝えたり書いたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 施設の名前や地域にあるもの, あったらよいもの, 地域でできることを表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②施設の名前や地域にあるもの, あったらよいもの, 地域でできることを聞き取る。</p> <p>③施設の名前や地域にあるもの, あったらよいもの, 地域でできることについて伝える。また, 例文を参考に, 伝えた内容を書く。</p> <p>④地域の良さや理想についての音声を聞きながら文字を追いつき, 音と文字との関係を確認する。</p> <p>⑤子音(n, p, q, r, s)の音を聞き取ったり, 書いたりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.32 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して, 語彙や表現を真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Say and Write や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】学んだことを強化・補助する活動として, 自分が話した内容をもう一度口にし, 教科書に書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p>(2 時間)</p>
7	<p>REVIEW① [pp.40-41]</p> <p>(知) Unit 1~3 で学んだ語句や表現を聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 会話を聞いて概要を理解し, 必要な情報を得る。提示された場面に合う内容を考えて, 話す。</p> <p>(態) 提示された場面に応じて, 相手に配慮しながら話そうとしている。</p>	2	<p>①会話を聞いて, 内容に合う絵を選んだり, 概要を捉えたりする。</p> <p>②相手の話に応じて, 話す内容を考え伝える。</p>	

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
9	<p>Unit 4 My summer vacation was great. Let's Read and Write 4 [pp.42-51]</p> <p>(知) 夏休みにしたことやその感想を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。アルファベット(t, v, w, x, y, z)の音読みについて理解し、聞き取ったり、そのアルファベットを書いたりする技能を身につける。</p> <p>(思) 夏休みの思い出について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて、相手や他者に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えたり書いたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 夏休みにしたことやその感想を表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②夏休みにしたことやその感想を聞き取る。</p> <p>③夏休みにしたことやその感想を伝える。また, 例文を参考に, 伝えた内容を書く。</p> <p>④夏休みの思い出について, 音声を聞きながら文字を追い, 音と文字との関係を確認する。</p> <p>⑤子音(t, v, w, x, y, z)の音を聞き取ったり, 書いたりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.43 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して, 語彙や表現を真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】学んだことを強化・補助する活動として, 自分が話した内容をもう一度口にし, 教科書に書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p style="text-align: right;">(2 時間)</p>
10	<p>いたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>			

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
10	<p>Unit 5 What did you do last weekend? Let's Read and Write 5 [pp.52-61]</p> <p>(知) 最近したことやその感想を表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したり, 読んだり, 書き写したりする技能を身につける。ch, sh, th, whの音読みについて理解し, 聞き取ったり, それらのアルファベットを書いたりする技能を身につける。</p> <p>(思) 最近のできごとについて, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手や他者に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝えたり書いたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 最近したことやその感想を表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②最近したことやその感想を聞き取る。</p> <p>③最近したことやその感想を伝える。また, 例文を参考に, 伝えた内容を書く。</p> <p>④日記を見ながら音声を聞いて, 音と文字との関係を確認する。</p> <p>⑤子音(ch, sh, th, wh)の音を聞き取ったり, 書いたりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.53 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して, 語彙や表現を真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】学んだことを強化・補助する活動として, 自分が話した内容をもう一度口にし, 教科書に書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p style="text-align: right;">(2 時間)</p>
11				

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
11	<p>Unit 6 I enjoyed school. Let's Read and Write 6 [pp.62-71]</p> <p>(知) 思い出の学校行事やしたこと, 感想を表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したり, 読んだり, 書き写したりする技能を身につける。アルファベット(a, e, i, o, u)の音読みについて理解し, 聞き取ったり, そのアルファベットを書いたりする技能を身につける。</p> <p>(思) 小学校の思い出について, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手や他者に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝えたり書いたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 思い出の学校行事やしたこと, 感想を表す語彙に慣れ親しむ。</p> <p>②思い出の学校行事やしたこと, 感想を聞き取る。</p> <p>③思い出の学校行事やしたこと, 感想を伝える。また, 例文を参考に, 伝えた内容を書く。</p> <p>④小学校の思い出について, 音声を聞きながら文字を追い, 音と文字との関係を確認する。</p> <p>⑤母音(a, e, i, o, u)の音を聞き取ったり, 書いたりする。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.63 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して, 語彙や表現を真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Say and Write や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】学んだことを強化・補助する活動として, 自分が話した内容をもう一度口にし, 教科書に書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p>(2 時間)</p>
12	<p>REVIEW② [pp.72-73]</p> <p>(知) Unit 4~6 で学んだ語句や表現を聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 会話を聞いて概要を理解し, 必要な情報を得る。提示された場面に合う内容を考え, 話す。</p> <p>(態) 提示された場面に応じて, 相手に配慮しながら話そうとしている。</p>	2	<p>①会話を聞いて, 内容に合う絵を選んだり, 概要を捉えたりする。</p> <p>②相手の話に応じて, 話す内容を考え伝える。</p>	



月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
1	Unit 7 I want to be a vet. Let's Read 1 [pp.74-83] (知) 将来つきたい職業やその理由を表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したり, 読んだり, 書き写したりする技能を身につける。既習表現が別の場面で使われていることに気づき, 既習表現への知識を深める。 (思) 将来の夢について, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。 (態) 習ったことを積極的に用いて, 相手や他者に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝えたり書いたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。	7	①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 将来つきたい職業やその理由を表す語彙や表現に慣れ親しむ。 ②将来つきたい職業やその理由を聞き取る。 ③将来つきたい職業やその理由を伝える。また, 例文を参考に, 伝えた内容を書く。 ④将来つきたい職業やその理由について, 音声を聞きながら文を追い, 音と文字との関係を確認する。 ⑤韻を踏んだ文を楽しみ, 韻を踏んでいる音と文字との関係を確認する。	・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.75, p.76 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して, 語彙や表現を真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity での活動を円滑に進められるように。) ・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Say and Write や Activity での活動を円滑に進められるように。) ・【③の一部】学んだことを強化・補助する活動として, 自分が話した内容をもう一度口にし, 教科書に書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。) (2 時間)
2				

月	単元名, ページ, 単元目標	配当 時数	学習活動	学校の授業以外の場での学習が可能と考えられる教材・学習活動
2	<p>Unit 8 I want to join the brass band. Let's Read 2 [pp.84-93]</p> <p>(知) 部活動など中学校でやってみたいことを表す語彙や表現について理解し, それらについて聞き取ったり, 話したり, 読んだり, 書き写したりする技能を身につける。既習表現が別の場面で使われていることに気づき, 既習表現への知識を深める。</p> <p>(思) 中学校でやってみたいことについて, 目的に応じて必要な情報を聞き取ったり, 相手に伝わるように話したり, やりとりしたりする。</p> <p>(態) 習ったことを積極的に用いて, 相手や他者に配慮しながら, 自分の言いたいことを伝えたり書いたり, 相手の話を理解しようと努めたりする。また, 活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。</p>	7	<p>①Jingle や Chant, 巻末の絵カード, Word List などを使って, 部活動など中学校でやってみたいことを表す語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <p>②部活動など中学校でやってみたいことを聞き取る。</p> <p>③部活動など中学校でやってみたいことを伝える。また, 例文を参考に, 伝えた内容を書く。</p> <p>④中学校でやってみたいことについて, 音声を聞きながら文を追い, 音と文字との関係を確認する。</p> <p>⑤音声を聞いて, 物語の概要を推測し, 文の構造に気づく。</p>	<p>・【①の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 各活動に必要な語彙や表現を, p.85 の Jingle (QR) や巻末の Word List (QR) の音声や動画を視聴して, 語彙や表現を真似て発音したり, 巻末の絵カードを見て言ったりする。(←Listen and Do や Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】次時で活動に取り組むための準備として, 自分が言いたい内容を考える。(←Activity での活動を円滑に進められるように。)</p> <p>・【③の一部】学んだことを強化・補助する活動として, 自分が話した内容をもう一度口にし, 教科書に書く。(←学んだ内容の確認と, 個人のペースに合わせて, 時間をかけて書けるように。)</p> <p>(2 時間)</p>
3	<p>REVIEW③ [pp.94-95]</p> <p>(知) Unit 7, 8 で学んだ語句や表現を聞き取ったり, 話したりする技能を身につける。</p> <p>(思) 会話を聞いて概要を理解し, 必要な情報を得る。提示された場面に合う内容を考え, 話す。</p> <p>(態) 提示された場面に応じて, 相手に配慮しながら話そうとしている。</p>	2	<p>①会話を聞いて, 内容に合う絵を選ぶ。</p> <p>②条件を見て, 行きたい場所とその理由を言う。</p> <p>③相手の話に応じて, 話す内容を考え伝える。</p>	